

平成 22 年度化学物質の内分泌かく乱作用に関する公開セミナー
－ExTEND2005 から EXTEND2010 への開催について

1 開催目的

化学物質の内分泌かく乱作用については、これまで平成17年3月に公表した「化学物質の内分泌かく乱作用に関する環境省の今後の対応方針について－ExTEND2005－」に基づいて各種取組みを進めてきました。また本年7月には、環境省の今後5年間の対応の方向性として「化学物質の内分泌かく乱作用に関する今後の対応－EXTEND2010－」を取りまとめました。今後は、この新しい対応方針に基づき、化学物質の内分泌かく乱作用に関する各種取組みを推進していくこととしています。

環境省では、これまでExTEND2005において実施してきた化学物質の内分泌かく乱作用に関する調査研究等の成果について、専門家や市民の方々へ情報提供を行うとともに、EXTEND2010について広く知っていただくことを目的として、公開セミナーを開催します。

2 日 時 平成 22 年 12 月 15 日（水）10:00～16:40

3 会 場 東京大学山上会館大会議室（2 階）
東京都文京区本郷 7-3-1
http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_00_02_j.html

4 プログラム（案） 別紙参照

5 参加登録について

本セミナーへの参加を希望される方は、「平成 22 年度化学物質の内分泌かく乱作用に関する公開セミナー参加希望」と明記し、氏名、所属、住所、電話番号、FAX 番号、傍聴券の送付先（E-mail 又は FAX）を記載のうえ、平成 22 年 12 月 10 日（金）17 時必着で下記の申し込み先（E-mail 又は FAX）までお申し込み下さい。申し込みは、傍聴希望者一人につき 1 通とさせていただきます。

なお、座席数に限りがありますので、申込者多数の場合は抽選といたしますことを御了承願います。

傍聴可能となった方には、指定いただいた送付先（E-mail 又は FAX）に平成 22 年 12 月 13 日（月）までに傍聴券を送付いたしますので、当日御持参ください。

6 申込先

日本エヌ・ユー・エス株式会社

TRM ユニット 田辺清美/中村香織 宛

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿木村屋ビル 5 階

TEL : 03-5925-6740 (代表)

○電子メールの場合

E-mail : EXTEND@janus.co.jp

(電子メールはテキスト形式でお送りください。添付ファイルによる送信は御遠慮願います。)

○FAXの場合

FAX : 03-5925-6745

(別添の FAX 申込書に記入してお送り下さい。)(別添省略)

※ 環境省ホームページ「化学物質の内分泌かく乱作用について」

URL <http://www.env.go.jp/chemi/end/index.html>

平成 22 年度化学物質の内分泌かく乱作用に関する公開セミナー
－ExTEND2005 から EXTEND2010 へー プログラム（案）

平成 22 年 12 月 15 日（水）

10:00 開会（環境省）

第 1 部：ExTEND2005 における取組

10:10 ExTEND2005 において取り組んだ研究の概要（環境省）

10:20 研究成果の報告（1 課題 25 分、講演順序は未定）

○哺乳類を用いた毒性実験の結果に影響を及ぼす実験動物の遺伝的要因解析

[財団法人残留農薬研究所 青山博昭]

○核内ホルモン受容体による転写調節における環境化学物質の作用機構

[群馬大学 岩崎俊晴]

○排水由来エストロゲン作用の削減効果の評価に関する研究

[京都大学 田中宏明]

○メダカの生殖内分泌系に及ぼす化学物質の内分泌かく乱作用の作用メカニズムに
関する研究 [自然科学研究機構基礎生物学研究所 長濱嘉孝]

○野生メダカの性分化異常に関わる基礎的情報の収集と解析

[新潟大学 濱口哲]

12:25～13:30 昼休み

第 2 部 EXTEND2010 と内分泌かく乱作用に関する取組の今後の方向性

13:30 化学物質の内分泌かく乱作用に関する今後の対応：EXTEND2010

[環境省]

13:55 生物の試験法開発に関するこれまでの成果と今後の課題

[独立行政法人国立環境研究所 鑑迫典久]

14:20 生物に対する内分泌かく乱作用に関する調査研究の動向と対応の方向性

[自然科学研究機構基礎生物学研究所 井口泰泉]

14:45 ヒトに対する内分泌かく乱作用に関する調査研究の動向と対応の方向性

[東京大学 遠山千春]

15:10～15:25 休憩

15:25 パネルディスカッション

○コーディネーター：北野大（明治大学）

○パネリスト：井口泰泉（自然科学研究機構基礎生物学研究所）、鑑迫典久（独立行政法人国立環境研究所）、遠山千春（東京大学）、有田芳子（主婦連合会）、庄野文章（社団法人日本化学工業協会）、早水輝好（環境省）

16:40 閉会